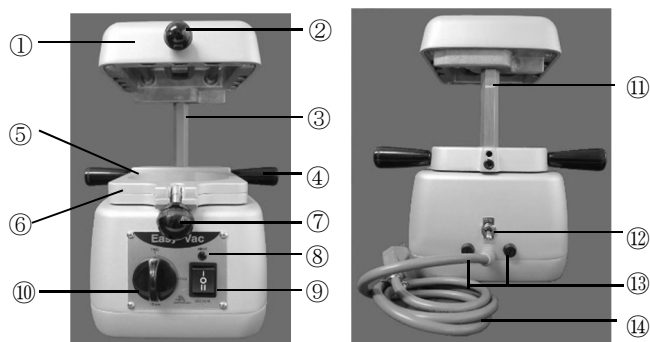


## バキュームフォーマー EV2

### 【形状・構造及び原理等】

#### 【形状・構造】\*\*



No.	名称	No.	名称
①	ヒーター部	⑧	加熱表示ランプ
②	ヒーターノブ	⑨	スイッチ
③	支柱	⑩	タイマー
④	スライディングプレート用ハンドル	⑪	ストップホール
⑤	ホールプレート	⑫	メインスイッチ
⑥	スライディングプレート	⑬	ヒューズ
⑦	リリースハンドル	⑭	電源コード

寸法：180×250×320 mm (W×D×H)

質量：約 8.0 kg

#### 【電氣的定格】

定格電圧：AC 100 ～ 125 V

電源周波数：50/60 Hz

消費電力：ヒーター 550 VA モーター 1400 VA

#### 【原理】

本器は、ヒーターの加熱により、熱可塑性材料（樹脂プレート）を軟化させた後、模型に樹脂プレートを圧接した状態で吸引することにより、成型を行う。

#### 【使用目的又は効果】

熱可塑性材料に熱及び吸引を加えることにより、スプリント、マウスガード、ポジショナー等を作製するのに用いる。

#### 【使用方法等】\*

詳細については、付属の取扱説明書を必ずお読みください。

#### 【設置方法】

- 本体のヒーター部、スライディングプレートを操作したときに支障がないよう、十分なスペースを確保する。
- スライディングプレート用ハンドルをスライディングプレートの左右のネジ穴に固定する。

#### 【使用方法】

- タイマーが「0」になっていることを確認し、電源コードを AC100V/3P コンセントに接続する。
- 本体背面部中央にあるメインスイッチを ON にし、電源を入れる。

- ヒーターノブを保持し、ヒーター部を後方の位置まで反時計回りに 180° 水平に回転させる。
- リリースハンドルを反時計回りに回転させ、スライディングプレートの 2 枚のフレームを開ける。
- スライディングプレートに樹脂プレートを設置する。
- 上側のスライディングプレートのフレームを閉じ、リリースハンドルを時計回りに回転させ、下側のスライディングプレートのフレームにしっかりと固定する。
- スライディングプレート用ハンドルを保持し、スライディングプレートを上方に移動し、支柱のストップホールに固定する。
- ホールプレート上に模型を設置する。
- タイマーを時計回りに「5min.」以上にセットし、スイッチを「I」側に押し。加熱表示ランプが点灯し、ヒーターが作動開始したことを示す。タイマーは、「5min.」以下で使用の場合も、一旦「5min.」以上にタイマーを回してから、反時計方向に戻し時間設定を行う。
- ヒーター部が赤くなる程度（2～5分）に予備加熱を行う。
- ヒーターノブを保持し、ヒーター部を時計回りに 180° 水平に回転させ前方の位置まで戻し、樹脂プレートを加熱する。
- 樹脂プレートが約 1.5cm あるいは模型の高さ程度にまで下垂するよう軟化させる。樹脂プレートの材質＜硬軟＞、厚みによって樹脂プレートの軟化状態は異なるため、圧接のタイミングに関しては、その材料の取扱説明書の指示に従うこと。（適正樹脂プレート厚は 3mm 程度まで）
- 樹脂プレートが適正な状態まで軟化した後、ヒーター、バキュームの切替を行うスイッチを「II」側に押し、吸引を始める。
- 左右のスライディングプレート用ハンドルを両手で保持し、スライディングプレートを完全に最下部までゆっくり押し下げ、樹脂プレートを石膏模型へ圧接する。
- スイッチを中央「O」の位置にして吸引を停止し、タイマーを「0」に戻す。そのまま樹脂プレートが冷めるまで待つ。
- ヒーターノブを保持し、ヒーター部を後方の位置まで反時計回りに 180° 水平に回転させる。
- リリースハンドルを反時計回りに回転させ、スライディングプレートを開ける。
- 成型された樹脂プレートを模型と共に取り出す。
- メインスイッチを OFF にした後、電源コードをコンセントから抜く。

#### 【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 電源プラグを AC100V の 3P コンセントに接続すること。やむを得ずアース線付き 2P プラグを使用する場合は、必ずアースを正しく接続すること。

#### 【使用上の注意】

##### 【重要な基本的注意】

- ヒーター部は加熱時、高温になるので手を触れないこと。
- ヒーター部と本体は使用終了後もしばらく高温になっているので、取り扱いには注意すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 【耐用期間】

製造出荷後7年（正規の保守点検を行った場合に限る）  
〔自己認証（外国製造業者データ）による。〕

## 【保守・点検に係る事項】

詳細については、付属の取扱説明書を必ずお読みください。

### 【清掃】（本体、ヒーター部）

- (1) 清掃前に必ず電源コードをコンセントから抜くこと。
- (2) 本器の清掃を行う際は、ヒーター部が完全に冷めていることを確認すること。
- (3) 乾いた布等で汚れを拭き取る。汚れがひどい場合、少量の中性洗剤を含ませてから拭き、乾いた部布などで十分乾拭きを行い、水分や洗剤が残らないようにすること。
- (4) ベンジン、シンナー等を使用しないこと。〔メッキ、コーティングの剥離や、各部の劣化、故障の原因となる。〕

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：**株式会社モリタ**

電話 番号：06-6380-2525

外国製造業者：3Aメディス 3AMEDES

国 名：大韓民国

### 【お問い合わせ先】

問合せ窓口：株式会社モリタ お客様相談センター

電話 番号：0800-222-8020（無料）

F a x 番号：0800-222-6480（無料）

E - m a i l：e-customer@morita.com